



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月7日

上場会社名 加賀電子株式会社 上場取引所 東  
コード番号 8154 URL https://www.taxan.co.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 門 良一  
問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 管理本部長 (氏名) 石原 康広 TEL 03-5657-0111  
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	406,458	△10.1	20,491	△21.2	20,311	△23.7	15,992	△16.1
2023年3月期第3四半期	452,221	28.2	26,006	77.4	26,618	78.8	19,053	82.9

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 20,685百万円 (△13.5%) 2023年3月期第3四半期 23,925百万円 (86.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	608.88	—
2023年3月期第3四半期	725.67	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	289,657	144,487	49.8
2023年3月期	286,217	129,737	45.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 144,283百万円 2023年3月期 129,608百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	100.00	—	120.00	220.00
2024年3月期	—	110.00	—		
2024年3月期（予想）				110.00	220.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無  
2023年3月期 中間配当金の内訳 普通配当70円00銭 特別配当 30円00銭  
2023年3月期 期末配当金の内訳 普通配当70円00銭 創立55周年記念配当 10円00銭 特別配当 40円00銭

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	550,000	△9.5	25,000	△22.5	25,000	△23.6	18,000	△22.0	685.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	28,702,118株	2023年3月期	28,702,118株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	2,434,276株	2023年3月期	2,440,983株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	26,265,207株	2023年3月期3Q	26,255,971株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項などについては、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料につきましては本日（2024年2月7日（水））、TDnetおよび当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	7
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界の経済情勢は、欧米での金融引き締めの影響や中国経済の停滞、ウクライナ情勢の長期化および中東情勢の深刻化による地政学リスクの高まりなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。日本では、物価上昇による景気下押し要因はあったものの、所得環境改善を背景とした個人消費の回復やインバウンド需要の増加などにより、緩やかな回復基調が続いております。

当社グループが属するエレクトロニクス業界においては、半導体・電子部品の供給不足緩和にともない車載市場では自動車の電装化等を背景に需要の拡大が継続しましたが、産業機器市場等では調整局面が続いております。

このような経営環境の下、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、情報機器事業およびその他事業において売上高は増加しましたが、電子部品事業においては半導体や電子部品の供給不足緩和にともなうスポット需要の消失や株式会社エクセルの海外子会社における特定顧客向け取引の縮小に加え、足元では顧客全般における在庫調整局面が本格化したことなどの影響を受け、売上高は4,064億58百万円(前年同四半期比10.1%減)となりました。

営業利益は、売上高の減少にともなう売上総利益の減少に対して販売費及び一般管理費の削減に努め、204億91百万円(前年同四半期比21.2%減)となりました。経常利益は、営業外費用に為替差損を計上した影響もあり、203億11百万円(前年同四半期比23.7%減)となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益13億55百万円や企業買収にともなう負ののれん発生益4億81百万円など特別利益の計上もあり、159億92百万円(前年同四半期比16.1%減)となりました。

	前第3四半期 連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	増減	
	百万円	百万円	百万円	
売上高	452,221	406,458	△45,763	△10.1%
売上総利益 (利益率)	59,884 13.2%	52,252 12.9%	△7,632 △0.3pt	△12.7% —
販売費及び一般管理費	33,877	31,760	△2,117	△6.2%
営業利益	26,006	20,491	△5,515	△21.2%
経常利益	26,618	20,311	△6,306	△23.7%
税金等調整前四半期純利益	27,134	22,385	△4,748	△17.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	19,053	15,992	△3,060	△16.1%
為替レート(期中平均) USドル	136円51銭	143円29銭	6円78銭	—

セグメントごとの業績概況は次のとおりであります。

①電子部品事業(半導体、一般電子部品、EMS<sup>(注1)</sup>などの開発・製造・販売など)

当事業では、部品販売ビジネスは、加賀FEI株式会社におけるSoC<sup>(注2)</sup>製品の販売は引き続き堅調に推移しましたが、前事業年度まで2年続いた半導体や電子部品の供給不足が緩和されたことにもないスポット需要が消失したことや株式会社エクセルの海外子会社における特定顧客向け取引の縮小に加え、足元では在庫調整局面が本格化したことなどにより、全般に半導体・電子部品の販売は低調に推移しました。

EMSビジネスでは、車載向け販売は半導体や電子部品の需給改善により伸長した一方、医療機器、産業機器向け販売は主要顧客における在庫調整の影響もあり減少しました。

これらの結果、売上高は3,577億94百万円(前年同四半期比11.8%減)、セグメント利益は171億48百万円(前年同四半期比26.5%減)となりました。

(注1) Electronics Manufacturing Serviceの略語。製品の開発・生産を受託するサービス。

(注2) System on a Chipの略語。ある装置やシステムの動作に必要な機能のすべてを、一つの半導体チップに実装する設計手法。

②情報機器事業(パソコン、PC周辺機器、各種家電、写真・映像関連商品およびオリジナルブランド商品などの販売など)

当事業では、量販店向けパソコン販売は需要低迷により苦戦しましたが、教育機関向けのパソコン販売やセキュリティソフトの販売が好調を維持し、売上高は堅調に推移しました。また、LED設置ビジネスは、前事業年度から本格展開を開始した大口案件が寄与しました。

これらの結果、売上高は302億66百万円(前年同四半期比3.9%増)、セグメント利益は19億21百万円(前年同四半期比28.1%増)となりました。

③ソフトウェア事業(CG映像制作、アミューズメント関連商品の企画・開発など)

当事業では、CG映像制作の受注が概ね堅調に推移し、売上高は18億16百万円(前年同四半期比12.5%減)、セグメント利益は業務効率改善等にもなう売上原価抑制効果もあり2億62百万円(前年同四半期比94.1%増)になりました。

④その他事業(エレクトロニクス機器の修理・サポート、アミューズメント機器の製造・販売、スポーツ用品の販売など)

当事業では、PC製品およびPC周辺機器のリサイクルビジネス、およびアミューズメント機器やスポーツ用品の販売が順調に推移し、売上高は165億81百万円(前年同四半期比7.7%増)、セグメント利益は10億59百万円(前年同四半期比9.0%増)となりました。

<セグメント別業績の状況>

		前第3四半期 連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	増減	
		百万円	百万円	百万円	
電子部品事業	売上高	405,608	357,794	△47,814	△11.8%
	セグメント利益	23,341	17,148	△6,193	△26.5%
情報機器事業	売上高	29,139	30,266	1,126	3.9%
	セグメント利益	1,499	1,921	421	28.1%
ソフトウェア事業	売上高	2,076	1,816	△259	△12.5%
	セグメント利益	135	262	127	94.1%
その他事業	売上高	15,397	16,581	1,183	7.7%
	セグメント利益	971	1,059	87	9.0%
合計	売上高	452,221	406,458	△45,763	△10.1%
	セグメント利益	26,006	20,491	△5,515	△21.2%

(注) 「セグメント利益」については、各セグメントでは調整前の数値を記載し、合計は調整後の数値で記載しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は2,896億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ34億40百万円の増加となりました。

流動資産は2,498億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ42億72百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が109億5百万円、棚卸資産が102億80百万円それぞれ増加し、売掛金などの売上債権が205億67百万円減少したことによるものであります。

固定資産は398億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億31百万円の減少となりました。

負債は1,451億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ113億9百万円の減少となりました。これは主に、未払法人税等が45億92百万円、支払手形及び買掛金が36億25百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は1,444億87百万円となり、前連結会計年度末に比べ147億50百万円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益159億92百万円によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は、引き続き、社内計画に対して上振れ基調を維持して順調に推移しておりますが、足元では顧客全般における在庫調整局面が拡大するとともに、ウクライナや中東など長期化する地政学的リスク、国内外での景気減速懸念、急激な為替変動等これまで直面してきたマクロ環境の変動に加え、年初に発生した令和6年能登半島地震がサプライチェーンに与える影響など、先行きを見通し切れず、2023年5月11日に公表しました通期の連結業績予想を修正しておりません。

当社グループは、引き続き『中期経営計画2024』で策定した成長戦略に沿って、更なる成長の実現と収益体質の強化を図り、一層の企業価値向上に取り組んでまいります。

(参考) 2024年3月期業績予想および「中期経営計画2024」経営目標

	2024年3月期 第3四半期実績	2024年3月期 業績予想 (2023年5月11日公表)	進捗率	「中期経営計画2024」 経営目標 (2025年3月期)
売上高	4,064億円	5,500億円	73.9%	7,500億円
営業利益	204億円	250億円	82.0%	300億円以上
経常利益	203億円	250億円	81.2%	—
親会社株主に帰属 する当期純利益	159億円	180億円	88.8%	—
ROE	—	13.3%	—	安定的に10%以上

(注) 上記の予想につきましては、当社が公表日現在において入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	52,600	63,506
受取手形	1,534	1,151
電子記録債権	9,683	11,188
売掛金	117,881	96,192
有価証券	195	193
商品及び製品	41,375	48,897
仕掛品	2,277	2,181
原材料及び貯蔵品	12,552	15,406
その他	7,624	11,292
貸倒引当金	△153	△165
流動資産合計	245,572	249,844
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,690	7,220
機械装置及び運搬具（純額）	6,466	7,142
工具、器具及び備品（純額）	1,103	1,195
土地	5,859	6,055
建設仮勘定	39	1,717
有形固定資産合計	20,158	23,331
無形固定資産		
のれん	48	24
ソフトウェア	2,617	2,178
その他	36	51
無形固定資産合計	2,702	2,254
投資その他の資産		
投資有価証券	12,144	10,186
繰延税金資産	2,162	855
差入保証金	1,280	1,159
保険積立金	920	873
破産更生債権等	4,842	5,024
その他	1,298	1,211
貸倒引当金	△4,864	△5,083
投資その他の資産合計	17,784	14,227
固定資産合計	40,645	39,813
資産合計	286,217	289,657

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	79,232	75,607
短期借入金	19,585	20,204
未払費用	8,400	6,921
未払法人税等	6,011	1,418
役員賞与引当金	465	12
その他	13,852	10,084
流動負債合計	127,547	114,250
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	10,600	10,600
繰延税金負債	2,634	3,617
役員退職慰労引当金	143	146
退職給付に係る負債	2,148	2,304
資産除去債務	627	657
その他	2,778	3,593
固定負債合計	28,932	30,919
負債合計	156,479	145,170
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,133	12,133
資本剰余金	14,820	14,849
利益剰余金	95,945	105,897
自己株式	△5,614	△5,601
株主資本合計	117,285	127,278
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,534	2,579
繰延ヘッジ損益	△18	△19
為替換算調整勘定	9,568	14,213
退職給付に係る調整累計額	239	231
その他の包括利益累計額合計	12,322	17,004
非支配株主持分	129	204
純資産合計	129,737	144,487
負債純資産合計	286,217	289,657

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	452,221	406,458
売上原価	392,337	354,206
売上総利益	59,884	52,252
販売費及び一般管理費	33,877	31,760
営業利益	26,006	20,491
営業外収益		
受取利息	143	606
受取配当金	214	241
受取手数料	166	113
持分法による投資利益	58	—
為替差益	375	—
その他	312	552
営業外収益合計	1,270	1,513
営業外費用		
支払利息	494	669
持分法による投資損失	—	33
為替差損	—	686
その他	164	304
営業外費用合計	659	1,693
経常利益	26,618	20,311
特別利益		
固定資産売却益	14	15
投資有価証券売却益	626	1,355
退職給付制度改定益	126	—
負ののれん発生益	—	481
関係会社清算益	—	480
その他	1	2
特別利益合計	768	2,334
特別損失		
減損損失	30	16
固定資産除却損	31	3
投資有価証券評価損	187	233
その他	1	5
特別損失合計	251	259
税金等調整前四半期純利益	27,134	22,385
法人税、住民税及び事業税	7,264	3,898
法人税等調整額	802	2,489
法人税等合計	8,066	6,388
四半期純利益	19,067	15,997
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	19,053	15,992
非支配株主に帰属する四半期純利益	14	5

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	390	41
繰延ヘッジ損益	△116	△0
為替換算調整勘定	4,516	4,542
退職給付に係る調整額	△137	△8
持分法適用会社に対する持分相当額	205	111
その他の包括利益合計	4,857	4,687
四半期包括利益	23,925	20,685
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,907	20,674
非支配株主に係る四半期包括利益	18	10

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)2
	電子部品 事業	情報機器 事業	ソフトウェア 事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	405,608	29,139	2,076	15,397	452,221	—	452,221
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,684	5,323	697	5,877	14,582	△14,582	—
計	408,293	34,462	2,773	21,274	466,803	△14,582	452,221
セグメント利益	23,341	1,499	135	971	25,948	57	26,006

(注) 1. セグメント利益の調整額57百万円には、セグメント間取引消去57百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注)2
	電子部品 事業	情報機器 事業	ソフトウェア 事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	357,794	30,266	1,816	16,581	406,458	—	406,458
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,755	7,181	1,109	4,245	15,291	△15,291	—
計	360,549	37,448	2,926	20,826	421,749	△15,291	406,458
セグメント利益	17,148	1,921	262	1,059	20,392	99	20,491

(注) 1. セグメント利益の調整額99百万円には、セグメント間取引消去99百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。